

2023年度当初予算 都道府県観光予算アンケート ①北海道・東北

青森県

【当初 観光予算】

3,090,531千円（前年度比115.2%）

【予算額上位】

①県立美術館企画展示費(167,679千円) ②インバウンド需要早期復活特別対策事業費(164,378千円) ③国際誘客対策事業費【韓国・台湾・中国・香港・タイ・豪州・欧米】(126,745千円) ④世界遺産活用ツーリズム推進事業費(75,336千円) ⑤青森型マイクロツーリズム推進事業費(33,037千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○世界遺産活用ツーリズム推進事業費(75,336千円) ○青森型マイクロツーリズム推進事業費(33,037千円) ○エリア別国内誘客対策事業費(21,860千円)

■インバウンド誘客促進 ○インバウンド需要早期復活特別対策事業費(164,378千円) ○国際誘客対策事業費【韓国・台湾・中国・香港・タイ・豪州・欧米】(126,745千円) ○国際チャーター便等誘致推進強化事業費(3,372千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○県立美術館企画展示費(167,679千円) ○滞在型観光コンテンツ創出推進事業費(27,685千円) ○みんなでつながる青森アート事業費(18,183千円) ■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○DMO観光デジタルマーケティング推進事業費(19,201千円) ○観光産業基盤強化事業費(15,171千円) ○DXによる青森ファン関係強化推進事業費(9,846千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

観光産業基盤強化事業費 2023年度当初予算(15,171千円) 次世代リーダーを育成し、変化する観光ニーズへの対応や課題を解決するための人財基盤を強化するとともに、サステナブルへの理解を高め、新時代においても稼げる観光産業を創る。労働力確保に向けた効果的な対策を進めるための調査を行う。

宮城県

【当初 観光予算】

528,317千円（前年度比50.4%）

施設改修の完了に伴う減

【予算額上位】

①みやぎ観光デジタルプロモーション事業費(92,000千円) ②観光誘客推進事業費(84,648千円) ③教育旅行誘致促進事業費(73,200千円) ④宮城オルレ推進事業費(54,200千円) ⑤外国人観光客誘致促進事業費(44,554千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○観光誘客推進事業費(84,648千円) ○教育旅行誘致促進事業費(73,200千円)

■インバウンド誘客促進 ○みやぎ観光デジタルプロモーション事業費(92,000千円) ○外国人観光客誘致促進事業費(44,554千円) ○外国人観光客受入環境整備促進事業費(8,500千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○宮城オルレ推進事業費(54,200千円) ○観光地域づくりチャレンジ事業費(21,000千円) ■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○小規模宿泊施設普及拡大事業費(14,179千円) ○未来を担う観光人材プロジェクト(6,000千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

外国人観光客受入環境整備促進事業費 2023年度当初予算(8,500千円) 外国人観光客の快適な旅行環境の整備を促進することに加え、外国語対応可能な職員の不足を補うために、宿泊施設等において、外国語音声案内ツールを導入する際の経費を助成するもの。

福島県

【当初 観光予算】

3,676,364千円（前年度比164.5%）

【予算額上位】

①浜通り地域等交流人口・消費拡大支援事業(1,634,921千円) ②教育旅行復興事業(301,677千円) ③くろがね小屋建替整備事業(298,527千円) ④福島インバウンド復興対策事業(254,882千円) ⑤ホープツーリズム拡充等浜通り観光支援事業(232,623千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○教育旅行復興事業(301,677千円) ○ホープツーリズム拡充等浜通り観光支援事業 ※ホープツーリズム・インバウンド誘客事業を除く(167,623千円) ○ホープツーリズム運営・基盤整備事業(173,865千円)

■インバウンド誘客促進 ○福島インバウンド復興対策事業(254,882千円) ○ホープツーリズム・インバウンド誘客事業(65,000千円) ○海外風評払拭情報発信事業(22,000千円) ■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○観光地域づくり総合推進事業(140,384千円) ○福島県観光誘客促進事業(51,577千円) ○文化財等を活用した誘客促進事業(30,000千円) ■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○浜通り地域等交流人口・消費拡大支援事業(1,634,921千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

ー

北海道

【当初 観光予算】

647,962千円（前年度比20.0%）

2023年度当初予算は知事選のため骨格予算

【予算額上位】

①誘客促進強化事業費(131,566千円) ②広域観光周遊促進事業費(108,520千円) ③地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業費(104,378千円) ④アドベンチャートラベル推進事業費(83,880千円) ⑤北海道観光誘致推進事業費(41,179千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○誘客促進強化事業費(国内分)(95,537千円) ○北海道さっぽろ「食と観光」情報館運営費(37,695千円) ○どさんこ旅・サロンの運営・利用推進事業費(4,240千円)

■インバウンド誘客促進 ○アドベンチャートラベル推進事業費(83,880千円) ○誘客促進強化事業費(国際分)(36,029千円) ○アドベンチャートラベル・ワールドサミット2023開催推進費(10,000千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業費(104,378千円) ○広域観光周遊促進事業費(108,520千円) ○広域連携DMOとしてのデジタルマーケティング事業費(22,820千円) ■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○ユニバーサルツーリズム推進事業(8,352千円) ○住宅宿泊事業法関連事業費(10,435千円) ○地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業費(104,378千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

ー

岩手県

【当初 観光予算】

326,774千円（前年度比116.0%）

【予算額上位】

①いわての新しい観光推進体制整備事業費(48,809千円) ②いわてインバウンド推進強化事業費(44,757千円) ③観光事業推進費負担金(26,234千円) ④いわて観光キャンペーン推進協議会事業費(23,583千円) ⑤三陸観光地域づくり推進事業費(19,377千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○観光事業推進費負担金(26,234千円) ○いわて観光キャンペーン推進協議会事業費(23,583千円) ○いわての魅力まるごと発信強化事業費(12,607千円)

■インバウンド誘客促進 ○いわてインバウンド推進強化事業費(44,757千円) ○いわてインバウンド新時代戦略事業費(16,481千円) ■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○いわての新しい観光推進体制整備事業費(48,809千円) ○三陸観光地域づくり推進事業費(19,377千円) ■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○いわての新しい観光推進体制整備事業費(48,809千円) ○三陸観光地域づくり推進事業費(19,377千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

ー

山形県

【当初 観光予算】

725,571千円（前年度比139.2%）

【予算額上位】

①インバウンド復活に向けた誘客促進事業費(187,202千円) ②観光連携推進事業費(83,725千円) ③観光誘客総合推進事業費(67,601千円) ④ポストコロナに向けた観光復活推進事業費(56,144千円) ⑤山形県観光施設経営強化支援事業費(40,144千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○観光誘客総合推進事業費の一部(67,601千円の一部) ○観光情報番組放映事業費(31,254千円)

■インバウンド誘客促進 ○インバウンド復活に向けた誘客促進事業費(187,202千円) ○ポストコロナに向けた観光復活推進事業費の一部(56,144千円の一部) ○重点市場のポストコロナに向けた誘客推進事業費(15,754千円) ■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○「さくらんぼ県やまがた」観光誘客促進事業費(15,600千円) ○山岳観光推進事業費(11,598千円) ○精神文化ツーリズム推進事業費(10,870千円)

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○山形県観光施設経営強化支援事業費(40,144千円) ○観光業専門アドバイザー派遣事業費(3,025千円) ○ポストコロナに向けた観光復活推進事業費の一部(56,144千円の一部)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

①山形県観光施設経営強化支援事業費 2023年度当初(40,144千円) 事業者のDXや高付加価値化などの経費に助成金を支給。 ②観光業専門アドバイザー派遣事業費 2023年度当初(3,025千円) 事業者のDXや高付加価値化、経営改善にアドバイザーを派遣。

人手不足への対策、高付加価値化も

23年度当初予算の「観光」で回答してもらった。調査「予算額」は、各自自治体の観光は5月上旬に発送し、回答結果を回収した。観光について回答を求めた結果、観光予算は自治体によって、観光担当部課に計上する事業の性格に違いがあるが、職員給与費は除外し、ほか、組織再編、大型施設

観光経済新聞社は、47都道府県の観光担当部課を対象に、2023年度当初予算の観光予算額についてアンケート調査を実施した。長引いたコロナ禍からの社会、経済の正常化が進む中、日本人の国内旅行、インバウンドの本格的な需要回復が期待される。都道府県の観光予算には、観光の復活を通じた地域経済の活性化などに向けて、誘客促進や観光資源の整備、観光産業の支援などの施策が計上されている。アンケート調査の回答結果を地方ブロックごとに掲載号を分けて紹介する。

コロナからの復活へ施策推進

自治体別の各表のうち、「当初 観光予算」では、観光予算額と前年度比のほか、予算の大幅な増減などの要因として留意すべき事項の欄に記入があった自治体のみ記入事項を記載した。「予算額上位」の項目は、当初予算の観光予算額の中で金額の大きい上位五つの事業について回答してもらった結果。「分野別主要事業」の項目は、興・支援、人材育成、観光団体・DMOへの支援に関する主要事業の1の4分野に分けて、主な事業を三つ以内で聞いた結果。「人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など」の欄は、「観光産業の人手不足対策、生産性向上、高付加価値化、従事者の待遇改善」のいずれかのテーマが事業目的に含まれる観光施策について聞いた。地域経済や観光事業の経営に

本社調査 2023年度

秋田県

【当初 観光予算】

424,624千円（前年度比134%）

【予算額上位】

①インバウンド回復に向けた誘客促進事業(220,967千円) ②冬こそ秋田だ！秋田の冬旅推進事業(33,919千円) ③秋田ならではのツーリズム推進事業(26,659千円) ④秋田の観光創生推進事業(25,000千円) ⑤観光連盟強化事業(24,480千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進 ○冬こそ秋田だ！秋田の冬旅推進事業(33,919千円) ○秋田ならではのツーリズム推進事業(26,659千円) ○秋田の魅力発見・発信事業(21,371千円)

■インバウンド誘客促進 ○インバウンド回復に向けた誘客促進事業(220,967千円) ○広域連携による戦略的プロモーション事業(19,177千円) ■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など ○アフターコロナにおける魅力あるコンテンツづくり推進事業(10,236千円) ■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など ○観光連盟強化事業(24,480千円) ○広域観光団体共同事業(15,000千円) ○観光連携団体共同事業(6,733千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

ー